

平成 22 年 12 月

音楽検定受検者・関係者の皆様へ



理事長 嶋崎 譲

「音楽検定」の休止について

拝啓時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

弊財団主催の「音楽検定」に毎年ご愛顧とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「音楽検定」はスタート以来 10 年が経過し、その間、少子化など社会環境や音楽教育環境の変化により、検定に対するニーズも多様化してまいりました。

一方、受検者数は、約 8,800 名に受検いただいた平成 15 年をピークに漸減を続け、本年は 6,562 名の受検者にとどまりました。また、実施会場は増え 354 会場となりましたが、一会場当りの受検者数は当初に比べ大きく落ち込んでおります。以上の様な状況の中で、現状のまま事業を継続することが困難な状況となりました。

つきましては、新たな時代に対応した「音楽検定」事業のあり方を検討してまいりたく、平成 23 年度の検定を休止することと致しましたので、謹んで皆様にお知らせ致します。

今後に関しましては、現在のところ未定でございますが、何とぞご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具